



2023年10月期 第2四半期
決算説明資料



心と心をつなぐインフラへ。
“つなぐ”11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

- 1 . 2023年10月期第2四半期 決算概要
- 2 . 中期経営計画 進捗
- 3 . 参考資料

1 . 2023年10月期第2四半期 決算概要

2Q実績

- ・売上高、利益ともに第2四半期の**過去最高額を更新**
- ・半導体製造装置向け需要の好調維持、自動車・工作機械向け需要の回復、銅建値の上昇に伴い建設・電販向けの売上が増加
- ・銅建値平均は**前期比1.0%増の122.3万円/ t**

株主還元策

- ・2023年10月期 当初予想 年間80円→**100円へ増配**
(中間配当50円/株、期末配当予想50円/株)

連結損益計算書の概況

(単位：百万円,%)

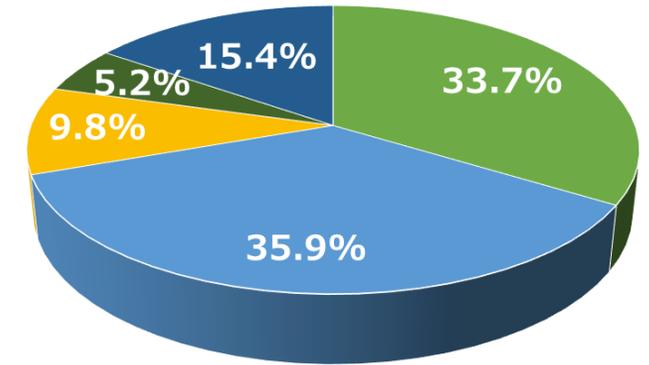
	2022/10月期		2023/10月期		増減	前期比
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比		
売上高	55,154	100.0	61,851	100.0	6,697	12.1
売上総利益	8,191	14.9	9,404	15.2	1,212	14.8
販管費	4,655	8.5	5,099	8.2	443	9.5
営業利益	3,536	6.4	4,304	7.0	768	21.7
経常利益	3,713	6.7	4,482	7.2	769	20.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,491	4.5	2,994	4.8	502	20.2
平均銅建値 (千円/ t)	1,211		1,223		12	1.0

商品別売上高（単体）

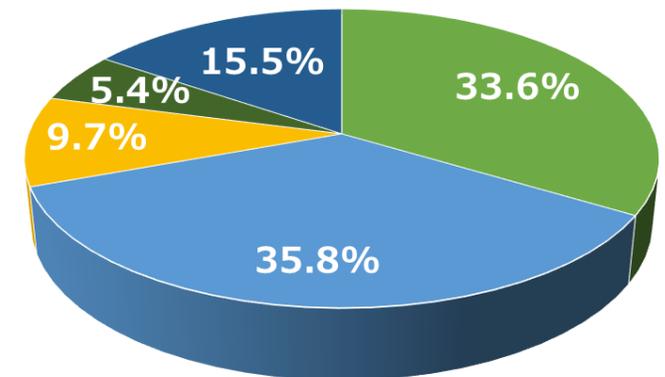
（単位：百万円）

	2022年10月期 2Q実績		2023年10月期 2Q実績		増減	(前期比)
		(構成比)		(構成比)		
● 機器用・通信用電線	17,632	33.7%	19,641	33.6%	2,008	11.4%
● 電力用ケーブル	18,746	35.9%	20,886	35.8%	2,141	11.4%
● 汎用被覆線	5,138	9.8%	5,641	9.7%	502	9.8%
● その他電線	2,714	5.2%	3,138	5.4%	424	15.6%
● 非電線	8,048	15.4%	9,063	15.5%	1,016	12.6%
合計	52,280	100.0%	58,371	100.0%	6,090	11.7%
平均銅建値（千円/ t）	1,211		1,223		12	1.0%

2022年10月期 2Q実績



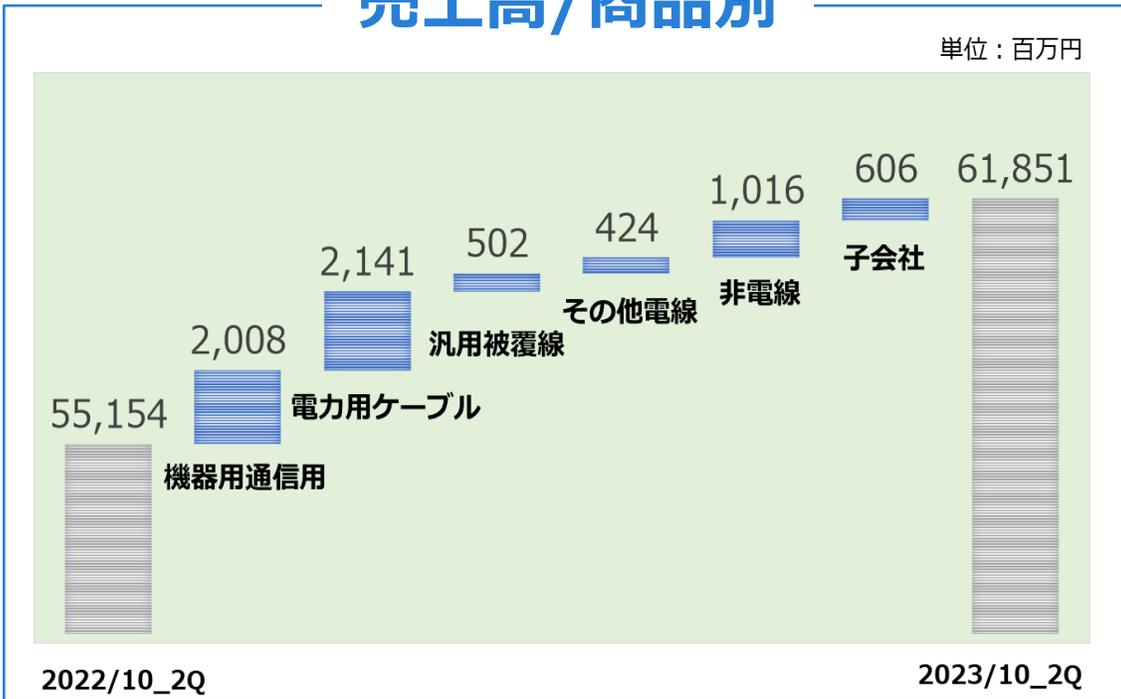
2023年10月期 2Q実績



売上分析（業種別・商品別）

売上高/商品別

単位：百万円



売上高/業種別

単位：百万円



連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2022年10月期 実績	2023年10月期 2Q実績	増減
流動資産合計	67,910	70,128	2,218
固定資産合計	27,471	28,753	1,281
資産合計	95,381	98,881	3,500
流動負債合計	45,922	47,343	1,421
固定負債合計	3,059	3,178	118
負債合計	48,982	50,521	1,539
株主資本計	45,066	46,845	1,779
純資産合計	46,399	48,359	1,960
負債・純資産合計	95,381	98,881	3,500

連結通期予想の修正 (2023年6月5日発表)

(単位：百万円,%)

	2022年10月期		2023年10月期			2023年10月期			当初予想からの	
	実績	構成比	当初予想	構成比	前期比	修正予想	構成比	前期比	増減額	増減率
売上高	113,633	100.0	118,200	100.0	4.0	123,000	100.0	8.2	4,800	4.1
営業利益	7,464	6.6	7,800	6.6	4.5	8,100	6.6	8.5	300	3.8
経常利益	7,894	6.9	8,100	6.9	2.6	8,500	6.9	7.7	400	4.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,314	4.7	5,500	4.7	3.5	5,700	4.6	7.3	200	3.6
平均銅建値 (千円/ t)	1,195		1,200		0.4	1,200		0.4		

商品別売上高予想の修正（単体）（2023年6月5日発表）

（単位：百万円）

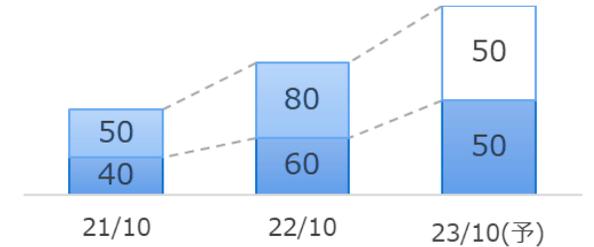
	2022年10月期		2023年10月期			2023年10月期			当初予想からの	
	実績	(構成比)	当初予想	(構成比)	(前期比)	修正予想	(構成比)	(前期比)	増減額	増減率
● 機器用・通信用電線	36,618	34.2%	37,300	33.6%	1.9%	39,700	34.2%	8.4%	2,400	6.4%
● 電力用ケーブル	37,865	35.3%	38,500	35.8%	1.7%	40,900	35.3%	8.0%	2,400	6.2%
● 汎用被覆線	10,371	9.7%	10,500	9.7%	1.2%	11,100	9.6%	7.0%	600	5.7%
● その他電線	5,436	5.1%	5,500	5.4%	1.2%	5,800	5.0%	6.7%	300	5.5%
● 非電線	16,929	15.7%	17,200	15.6%	1.6%	18,500	15.9%	9.3%	1,300	7.6%
合計	107,221	100.0%	109,000	100.0%	1.7%	116,000	100.0%	8.2%	7,000	6.4%
平均銅建値（千円/t）	1,195		1,200		0.4%	1,200		0.4%		

1

配当金（当初予想年間80円から100円へ）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。年間配当は、**実質30円増配**。2023年10月期は**中間配当50円**、**期末配当予想50円**。

■ 中間配当 ■ 期末配当



2

自己株式の取得

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得済。

3

株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード

- ・取得済株式総数 **182,700株**
- ・取得価額総額 **599,899,000円**

（取得期間 2022年12月9日
～2023年4月10日）

※ 株式分割（1株→2株に）

2022年10月31日を基準日、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施。

2. 中期経営計画 進捗

2025年10月期

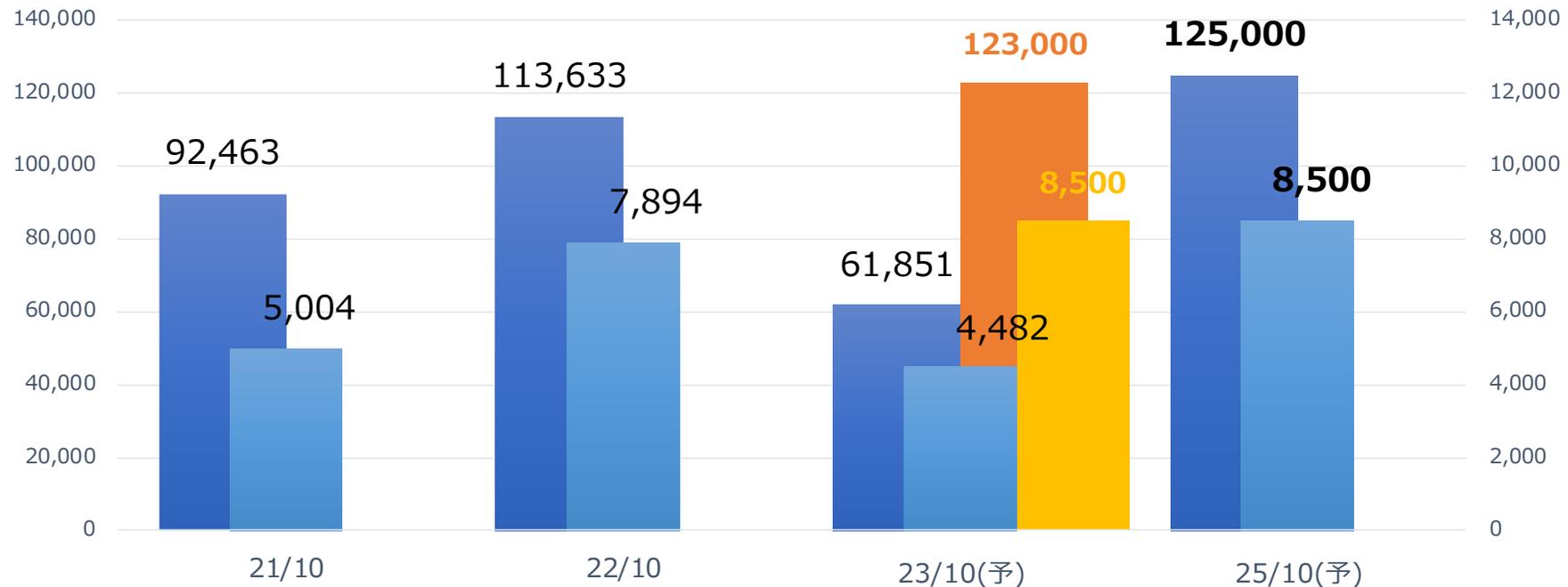
連結売上高 **1,250億円**

経常利益 **85億円**

ROE **10.0%以上**

(単位：百万円)

■ 連結売上高 ■ 経常利益



中期経営計画：SS2025

売上高1,250億円、経常利益85億円、ROE10%以上

オリジナル商品開発及び加工部門強化で
直需部門の売上UP

ジャストインタイム体制の充実

関東地区営業強化及びその他地区のシェア拡大

自社ブランド含む非電線商品の開発及び
拡販、新分野の開拓

グローバル展開の強化（グループ収益力の向上）

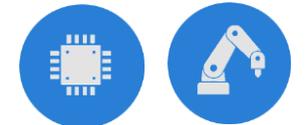
サステナビリティ経営

泉州変革プロジェクトの推進

設備投資需要/新規・見直し



EV/再生可能エネルギー
脱炭素



半導体/自動・ロボット化
AI・IoT

ESG/SDGs

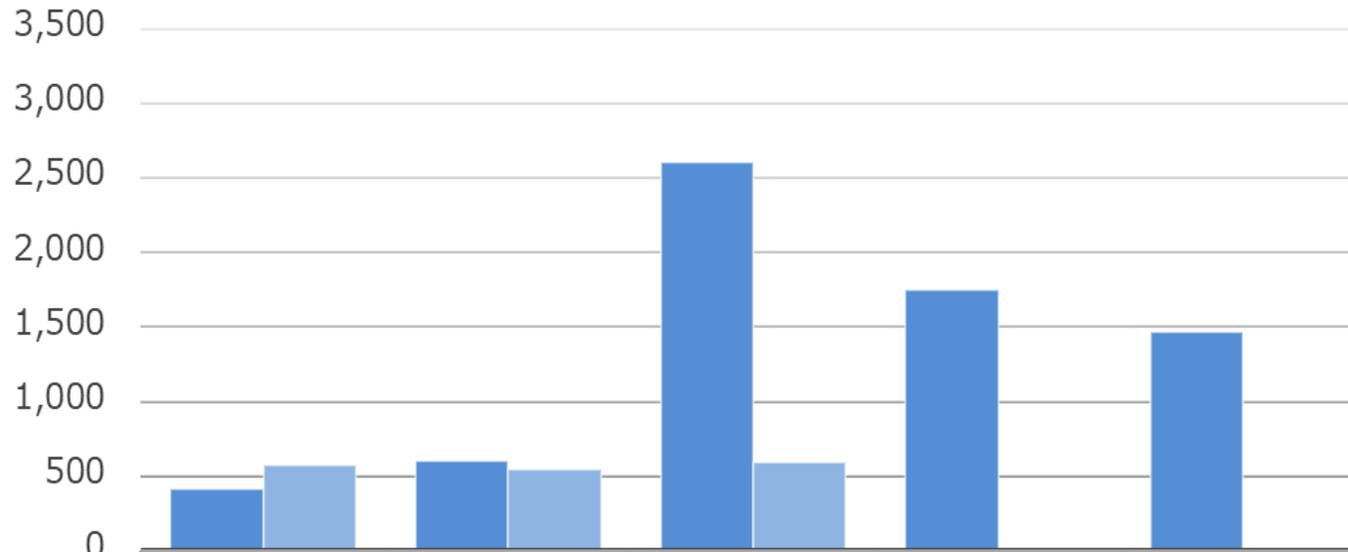
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

インバウンド、万博・IR 建設需要



中期経営計画：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



	21/10	22/10	23/10(予)	24/10(予)	25/10(予)
■ 設備投資	409	605	2,603	1,751	1,463
■ 減価償却費	572	547	591	—	—

● 北陸支店

2023年5月1日開業

石川県金沢市打木町東1176番地3



○ 太陽光発電用地

2023年取得予定

○ 名古屋FAセンター

2024年開業予定

アビルヒーター



アグリ事業で2027年までに
年間売上高10億円

農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることでCO2の排出削減に寄与し、生育スピードが早まることで**収穫回転率（サイクル）**を上げる。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、ビニールハウス内を温めることから
脱炭素、省エネ製品。



泉州電業 長久手ハウス

愛知県長久手市『**泉州電業 長久手ハウス**』で、アビルヒーターを使用して
トマトやいちごの栽培を行う。
試験農場の様子はYouTubeにて配信中。



その他

農業関連の展示会へも出展しPR。新聞等のメディアPR。
アビルヒーターを使用した温風器を試験稼働中。

中期経営計画：サステナビリティ経営

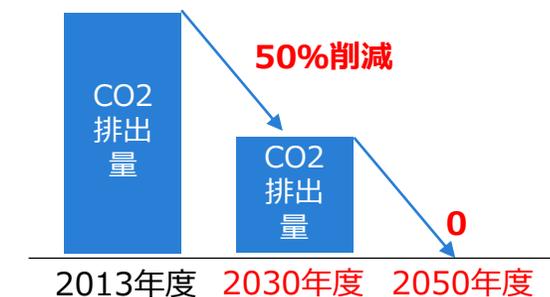
マテリアリティ（重要課題）		関連するSDGs項目	TOPICS
E	環境保全		<ul style="list-style-type: none"> ●2022年12月 TCFDに基づく情報開示 (ガバナンス・指標と目標) ●2023年4月 「2022環境報告書」発刊
S	人権の尊重と配慮 働きがいのある職場環境の整備 安定的な商品供給とサービスの供給		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年2月 グリーンボンドへの投資(大阪市等) ●「健康経営優良法人2023」認定
G	ガバナンス体制の構築		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年1月27日 コーポレートガバナンス報告書

長期目標

2050年 カーボンニュートラル

中期目標

2030年 2013年度比50%削減



グリーンボンドへの投資

大阪市等が発行するグリーンボンド（環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券）に投資

【詳細はホームページへ掲載中】

<https://www.senden.co.jp/news/>



3. 参考資料

連結損益計算書の概況（前年同期比）

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2022/10_2Q		2023/10_2Q		増 減	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
売上高	55,154	100.0	61,851	100.0	6,697	12.1
売上原価	46,962	85.1	52,447	84.8	5,485	11.7
売上総利益	8,191	14.9	9,404	15.2	1,212	14.8
販管費	4,655	8.5	5,099	8.2	443	9.5
営業利益	3,536	6.4	4,304	7.0	768	21.7
営業外収益	226	0.4	247	0.4	20	
営業外費用	49	0.1	69	0.1	19	
経常利益	3,713	6.7	4,482	7.2	769	20.7
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	
税金等調整前四半期純利益	3,713	6.7	4,482	7.2	769	20.7
法人税等	1,156	2.1	1,450	2.3	294	
法人税等調整額	35	0.1	8	0.0	△ 27	
四半期純利益	2,521	4.6	3,024	4.9	502	19.9
非支配株主四半期純利益	29	0.1	29	0.0	0	
親会社株主四半期純利益	2,491	4.5	2,994	4.8	502	20.2
平均銅建値（千円/ t）	1,211		1,223		12	1.0

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2022/10	2023/10_2Q	増減		2022/10	2023/10_2Q	増減
現金・預金	27,165	26,966	△ 198	支払手形・買掛金	41,214	42,928	1,714
受取手形・売掛金	22,572	24,158	1,586	短期借入金	631	631	0
電子記録債権	10,831	10,336	△ 494	1年内償還予定の社債	114	114	-
有価証券	23	24	1	1年内返済予定の長期借入金	20	4	△ 16
商品	6,575	7,841	1,266	未払法人税等	1,840	1,504	△ 335
仕掛品	250	263	12	賞与引当金	767	752	△ 14
原材料及び貯蔵品	238	266	27	その他流動負債	1,333	1,406	74
その他流動資産	253	270	17				
流動資産合計	67,910	70,128	2,218	流動負債合計	45,922	47,343	1,421
有形固定資産	17,779	18,685	906	社債	107	99	△ 7
無形固定資産	339	330	△ 9	長期借入金	60	58	△ 1
投資その他の資産	9,352	9,738	385	退職給付に係る負債	2,249	2,319	69
				その他固定負債	641	699	57
固定資産合計	27,471	28,753	1,281	固定負債合計	3,059	3,178	118
				負債合計	48,982	50,521	1,539
				資本金	2,575	2,575	-
				資本剰余金	2,690	2,748	58
				利益剰余金	44,255	46,534	2,278
				自己株式	△ 4,454	△ 5,012	△ 558
				株主資本計	45,066	46,845	1,779
				包括利益累計額	1,056	1,177	120
				新株予約権	38	49	11
				非支配株主持分	237	286	49
				純資産計	46,399	48,359	1,960
資産合計	95,381	98,881	3,500	負債・純資産合計	95,381	98,881	3,500

電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。

国内銅建値は、LME=ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）が決定した国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

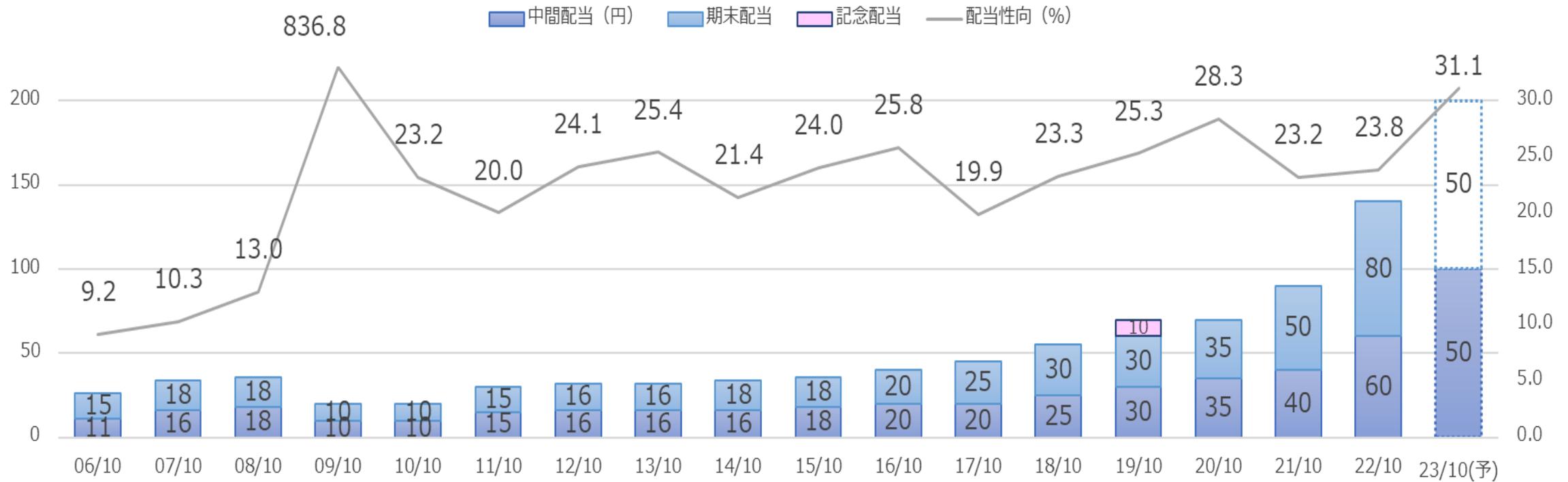
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

(円,%)

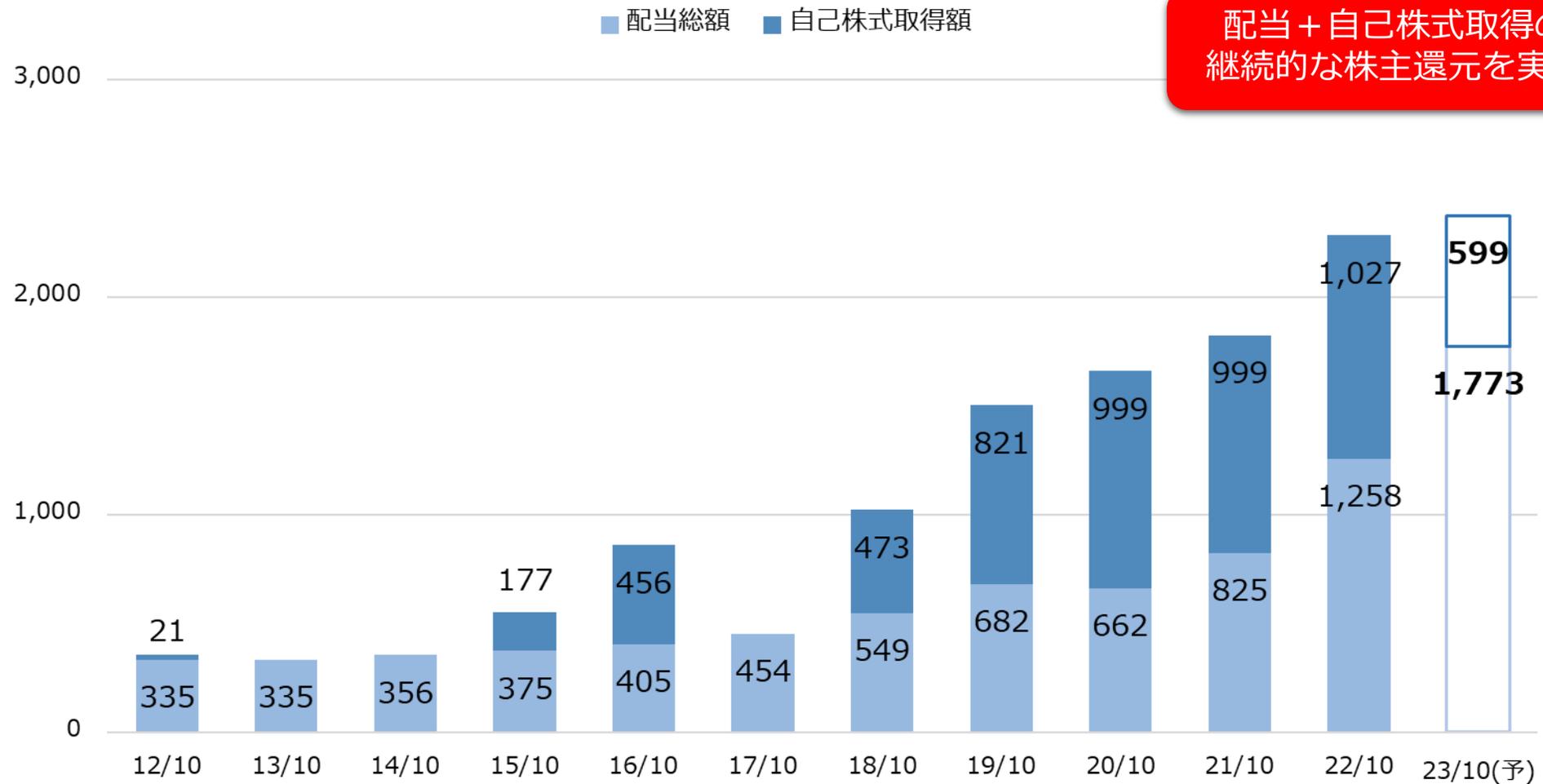
10年連続実質増配予定



(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

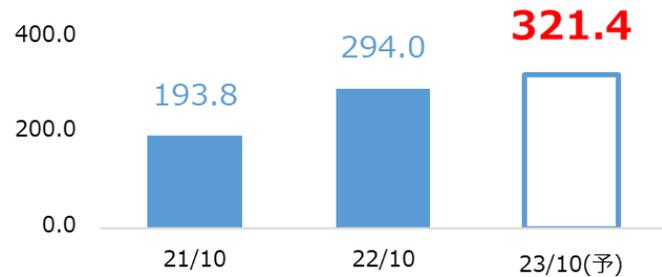
株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

(単位：百万円)

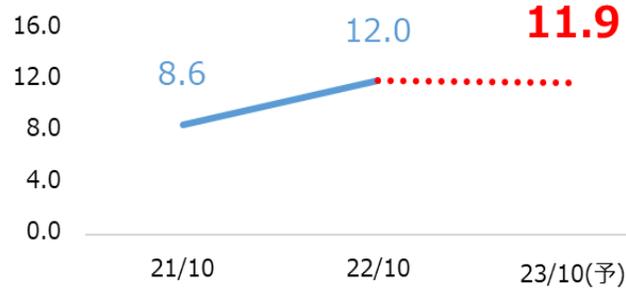


配当＋自己株式取得の
継続的な株主還元を実施

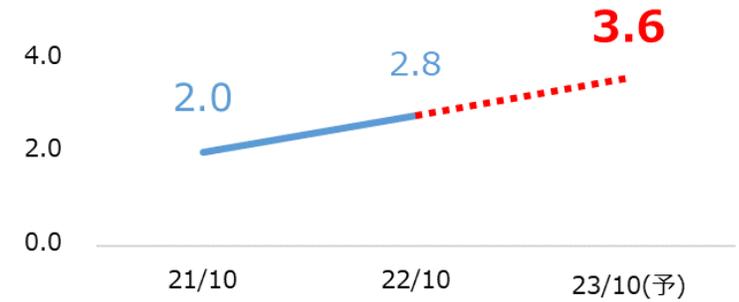
EPS (円)



ROE (%)



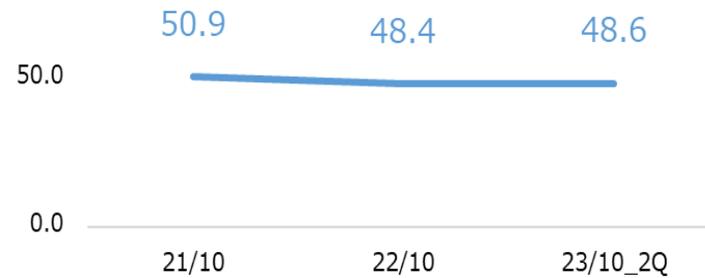
DOE (%)



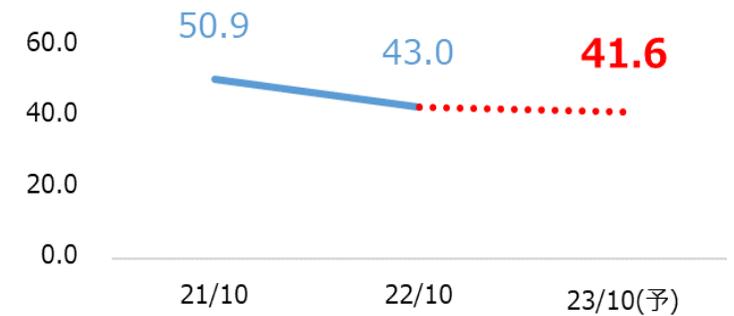
BPS (円)



自己資本比率 (%)



株主還元率 (%)



(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出。

ご清聴ありがとうございました



心と心をつなぐインフラへ。
"つなぐ"11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに
ご留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、
利用者の判断によって行なって下さい。
万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切
責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるよう
お願いいたします。
尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社